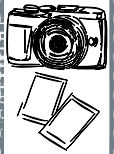


写真が語る「いわき」の歴史



江之網海岸沿いの観光道路

久之浜町田之網字江之網の湾は、江戸時代には沿岸漁業や米の積み出し湊としてにぎわいを見せ、昭和時代初期まで漁港として機能していました。

しかし、四倉と久之浜を結ぶ海岸沿いの道路はなく、四倉市街から浜街道を曲がりくねりながら坂を上り下りしなければなりませんでした。

このため、昭和22（1947）年に海岸に沿って四倉―久之浜の国道改修に着工。四倉―江之網トンネルまでは昭和27（1952）年に完成（昭和29年舗装化）し、海を間近に感じることのできる湾岸道路は快適なハイウエー

コースとなり、一躍観光地として脚光を浴びるようになりました。

さらに、昭和31（1956）年に波立海岸まで舗装完成。昭和36（1961）年に国道6号に編入されました。

しかし、自動車の増加や大型化によって、カーブとトンネルが連続する湾岸道路は、危険と隣り合わせの道路に変わっていききました。

こうした状況を解消するため、内陸側の丘陵地をトンネルで越える国道6号久之浜バイパスが平成29（2017）年に全線開通しました。

田之網の丘陵地を越える道筋変遷をたどっていくと、土木技術の発達過程をも見ることにあります。



江之網湾岸の観光道路（後の国道。バイパスの開通で市道に）〔昭和30（1955）年頃 志賀親氏撮影・小泉屋文庫提供〕

いわきデジタルミュージアムを開設

文化財課 ☎22-7546

市内の文化施設の収蔵品や指定文化財などの文化資源をオンライン上で手軽に閲覧することができるポータルサイト「いわきデジタルミュージアム」を開設しました。

本市の魅力・特色を感じることができる多様な文化資源をお楽しみください。



3Dなどの特別な撮影をした画像も掲載

第七期市生涯学習推進計画を策定

生涯学習課生涯学習係 ☎22-7556

市は、本年度から令和9年度までを計画期間とする「第七期市生涯学習推進計画」を策定しました。

同計画では「輝くいわき、学びあい都市宣言」を基本理念とし、誰もが学びやすい環境の充実や生涯学習を通じた人づくり・まちづくりの推進に向けて3つの基本目標を掲げ、生涯学習社会の実現を目指します。

《基本目標》

- ①学びの環境整備
- ②学びの機会の提供
- ③学びの成果を生かす仕組みづくり

詳しくは、こちらからご覧ください。

